

一級河川 聖川
(中流1・2工区) 河川改修事業

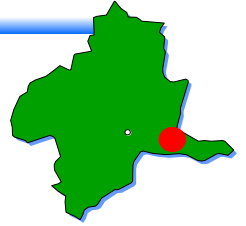
政策1 災害レジリエンスNo.1の実現

施策3：防災インフラの整備（中長期レジリエンス戦略）

事業概要

- 所在地：太田市細谷町
- 河川名：一級河川 聖川
- 事業内容：河道拡幅延長 1,740m
- 全体事業費：約23億円
- 事業期間：中流1工区：平成23年度～令和6年度(14年間)
中流2工区：平成23年度～令和12年度以降
- 計画規模：概ね30年に1回程度発生すると予想される洪水による氾濫を防止することを目標
- 現況流下能力：約10m³/s
- 計画流下能力：30m³/s

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

・水害リスクを軽減するため

川幅を拡げて流せる
水の量を増やします

地元
の声

- 用排水路や固定堰の影響により、川があふれそうになったり周辺道路が冠水しています。（地域住民）
- 周辺地域住民の意向をふまえ計画し、安心して静かな生活ができる場所にしてほしい。（地域住民）

成果を示す項目	実施前
想定氾濫面積の減少	140.4ha
想定氾濫区域内の浸水戸数の減少	1,358戸
想定氾濫区域内の重要公共施設の減少	4施設



実施後（目標）
0ha
0戸
0施設

実施前

- ◆川の断面が小さく、蛇行しているため浸水被害が発生していました。



整備前（平成14年7月）

出水時の水位

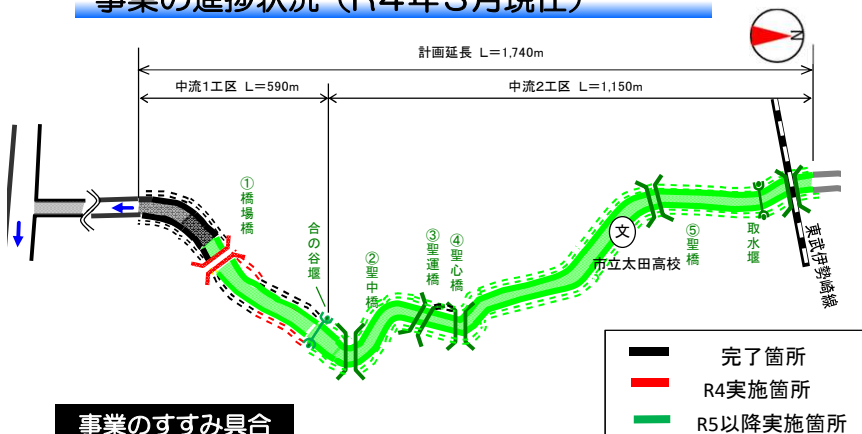
実施後

- ◆川幅を広げることにより、下流へ安全に流せる水の量を増やし、河川の氾濫による被害のリスクを軽減します。



河川拡幅後（中流1工区）

事業の進捗状況（R4年3月現在）



事業のすすみ具合

事業開始 ● ● 事業完了

今、何をしているか

令和4年度は用地取得及び函渠工事を実施します。

